

薬剤部

2016年度については、下記の事項について取り組んだ。

4月：ICUの病棟薬剤業務実施加算Ⅱ算定

8月：定期内服カートセット運用：13東→その後拡大(10西、10東、12西)

8月：看護師との協働による内服薬の自己管理推進：10東→その後拡大(12東・9東)

10月：C型肝炎治療薬の外来指導

11月：内服指示WGの発足

1月：休日の持参薬確認

3月：認知症ケアチームに薬剤師が参画

1. 施設認定：日本医療薬学会 認定研修施設
日本医療薬学会 がん専門薬剤師研修施設
日本医療薬学会 薬物療法専門薬剤師研修施設
日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師研修施設

2. 各薬剤師の資格

日本医療薬学会 指導薬剤師：尾上雅英

日本医療薬学会 認定薬剤師：木村嘉彦・尾上雅英

日本医療薬学会 がん指導薬剤師：尾上雅英

日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師：安倍さつき、水田純平、近藤 篤

日本病院薬剤師会 感染制御認定薬剤師：上田 覚

日本病院薬剤師会 近畿ブロック癌化学療法専門薬剤師：安倍さつき、水田純平、尾上雅英

日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師：上田 覚

日本静脈経腸栄養学会 栄養サポートチーム専門療法士(薬剤師)：

長谷川千依乃、阿賀千賀子、池上由利子

日本臨床薬理学会 認定CRC：三好朋子

日本糖尿病療養指導士認定機構 日本糖尿病療養指導士(薬剤師)：池上由利子、上田 覚

日本薬剤師研修センター 漢方・生薬認定薬剤師：辻屋朝美

日本薬剤師研修センター研修実務実習指導薬剤師：白川真実、上田 覚、河原宏之、尾上雅英

日本薬剤師研修センター 小児薬物療法認定薬剤師：伊藤俊和

日本アンチ・ドーピング機構 公認スポーツファーマシスト：岡島万記子

日本リウマチ財団 リウマチ登録薬剤師：岡島万記子

3. 処方箋枚数

外来(院内・内外用) 年間 20,807枚(1日平均 57枚)

外来(院外・内外用) 年間 235,555枚(1日平均 832枚)

院外処方せん発行率 91.9%

外来(注射) 年間 52,501枚(1日平均 143枚)

入院(内外用) 年間 135,942 枚(1日平均 372 枚)
 入院(注射) 年間 209,313 枚(1日平均 573 枚)

4. 無菌調製件数

中心静脈栄養 年間 2,493 件(月平均 208 件)
 抗癌剤(外来) 年間 7,303 件(月平均 609 件)
 抗癌剤(入院) 年間 3,308 件(月平均 276 件) *うち、休日ケモ 218 件
 がん患者管理指導料3 年間 151 件(月平均 13 件)
 化学療法登録レジメン数 509 レジメン

5. 薬剤管理指導業務

薬剤管理指導算定件数(平成 28 年 4 月～29 年 3 月)

	27/4	5	6	7	8	9	10	11	12	28/1	2	3	総計
件数	2,031	2,005	2,216	2,000	2,311	2,014	2,168	2,112	2,006	2,124	2,096	2,245	25,418

6. 医薬品情報業務

- ・薬品情報の収集・管理及び医療スタッフへの情報伝達・提供
- ・製薬会社医薬品情報担当者との面談

1) 薬事委員会の事務手続き(資料作成・打ち合わせ等、毎月)

2) 用時購入医薬品、患者限定医薬品の手続き・管理等

3) 添付文書情報の収集・管理・伝達

特に重大な副作用に対しては、直接医師宛にメールを送るなど緊急に対応

4) 厚生労働省への副作用情報の報告(医薬品等安全性情報協力施設)

5) 病棟薬剤業務を通しての薬学的介入例や副作用発見の事例収集

6) 病棟薬剤師とのカンファレンス(毎週)

7) 問い合わせに対する対応(約 10 件/日)

薬理学的事項、注射薬の配合変化、他院処方の方の代替薬提案、採用の有無・規格、長期投与等

8) 薬剤部だよりの発行(毎月)

薬事委員会報告、副作用報告、その他資料関係

9) 病棟・外来などの常備薬の申請・点検に関する書類管理

病棟 1 回/月、外来 2 回/年

10) 各種マニュアルの管理

調剤、調製、薬剤管理、薬剤管理指導、持参薬管理、

麻薬・覚せい剤原料・毒薬・向精神薬等

11) オーダリングに伴う業務

(1) 採用新薬・院外専用薬品・用時購入薬品の名称・単位・禁忌等の登録

(2) 採用削除品の消去

(3) 採用・院外・用時購入薬品の効能効果・用法用量・副作用・禁忌等の変更登録

(4) 病棟薬剤業務関連システム、調剤業務関連システムとの連携調整

7. 薬物血中濃度解析業務

MRSA の点滴治療薬のバンコマイシン等は適正濃度と副作用発現危険濃度の差は狭く投与開始時は dosing chart に沿って投与量、投与間隔を決定し投与するが、投与後適正か否かの評価に血中濃度(TDM)測定は不可欠である。そしてTDMの結果から投与量を正確に調整するには専門的な解析を要する。適正治療行わなければ院内感染対策の主要な部分を占めるMRSA感染に対して確実な治療効果が得られず、在院日数の延長や医療費の浪費につながり医療経済学上重大な問題となり、また、投与患者の副作用を回避する点においても不十分である。(バンコマイシン適正使用マニュアルより)

過去 5 年間血中濃度解析件数(平成 24~28 年度)

H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
640	645	606	494	573

8. 治験事務局業務

医薬品の承認申請を目標とする治験は、「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令(GCP 平成 9 年 3 月 27 日、厚生省令第 28 号)」ならびに関連する通知等に基づき実施することが必要である。平成 15 年 7 月より治験業務全般を治験施設支援機構(Site Management Organization : SMO)に委託し治験業務を進めてきたが、2015 年 4 月より治験業務の一部である治験事務局業務を SMO より院内に移行し、治験事務局長である薬剤部長、薬剤師、事務員で体制整備を進めている。現在、以下に示す今年度から新規治験と前年度からの継続治験を SMO と治験事務局で協同実施している。また、医薬品の製造販売後調査の契約受付業務も行っている。

<平成 28 年度 新規治験受け入れ件数>

Phase I	: 0 件
Phase II	: 3 件
Phase III	: 5 件

9. 研究業績

学会発表

- 近藤瑛子、三宅麻文、近谷仁志、箸方宏州、後藤正憲、戸田弘紀、岩崎孝一、尾上雅英
急性期脳梗塞患者に対する rt-PA 静注療法への投与時間短縮に向けた薬剤部の取り組み 第 41 回日本脳卒中学会総会 2016/4/14-16(札幌)
- 池上由利子、宇野文菜、伊藤俊和、本庶祥子、河崎祐貴子、尾上雅英、濱崎暁洋
SGLT2 阻害薬使用患者についての現状調査
第 59 回日本糖尿病学会年次学術集会 2016. 5. 19-21(京都)
- 伊藤俊和、上田 覚、尾上雅英
テイコプラニンのトラフ値が高濃度を持続することによる副作用発現リスクの検討
第 33 回日本 TDM 学会・学術大会 2016. 5. 28-29(栃木)
- 伊藤俊和、安倍さつき、尾上雅英
自動車運転等に注意を要する薬剤に関する調査及び当院薬剤師への意識調査
第 19 回日本医薬品情報学会総会・学術大会 2016/6/4-5(町田)
- 上ノ山和弥、高橋 有、三井克巳、三宅麻文、元田直輝、河原宏之、石川弘子、尾上雅英
ICU 病棟における配合変化表を用いた看護師活用実態調査
第 19 回日本医薬品情報学会総会・学術大会 2016/6/4-5(町田)
- 福田美由紀、内田洋一朗、松岡森、金田恵美、山崎みどり、吉田 都、山内利香、

- 垣内真子、阿賀千香子、池上由利子、北出順子、井下春美、野田祥子、浅野奈穂子、阿部 恵、本庶祥子、河崎祐貴子、岡本拓也、金澤旭宣、佐藤正人
柿胃石による食餌性腸閉塞から心肺停止をきたした一例
第53回外科代謝栄養学会 2016/7/7-9 (東京)
- ・ 宅和真由美、水本恵梨花、脇篠靖治、平井三保子、橋本亜月、三宅麻文、宮麻紀子、野村浩英、籠本基成、中多陽子、平田敦宏、尾上雅英
がん化学療法によるB型肝炎再活性化対策における多施設での取り組み状況の実態調査
第26回日本医療薬学会年会 2016/9/17-19 (京都)
 - ・ 高橋 有、上ノ山和弥、上田 覚、三井克巳、河原宏之、石川弘子、尾上雅英
テンプレート導入によるICU病棟業務の標準化に向けた取り組み
第26回日本医療薬学会年会 2016/9/17-19 (京都)
 - ・ 井戸雅子、三井克巳、福井基成、丸毛 聡、小山美鈴、岡部まさえ、尾上雅英
地域で取り組む吸入指導吸入指導ネットワークの取り組みとその効果
第26回日本医療薬学会年会 2016/9/17-19 (京都)
 - ・ 山下涼子 入院前から退院後までどこまで関与できるか？—術前中止薬を中心に—
第26回日本医療薬学会年会 2016/9/17-19 (京都)
 - ・ 辻屋朝美 当院でのNivolumabの使用状況 大阪がん薬物療法研究会 2016/11/19(大阪)
 - ・ S. Saji, H. Ishiguro, S. Nomura, H. Iwata, S. Tanaka, T. Ueno, M. Onoue, T. Yamanaka, Y. Sasaki, M. Toi;
Phase I/II pharmacokinetics/pharmacodynamics study of irinotecan and S-1 for recurrent/metastatic breast cancer in patients with select UGT1A1 genotypes (The JBCRG-M01 study) ESMO2016
 - ・ 木村嘉彦、地寄悠吾、本橋秀之、松村千佳子、佐木智彦、尾上雅英、矢野義孝
経口分子標的薬の小児経口クリアランス予測モデルの構築
第37回日本臨床薬理学会学術大会総会 2016/12/1-3 (米子)
 - ・ 近谷仁志、小角早織、三宅麻文、宮本直治、石川弘子、河原宏之、岩谷歩美、尾上雅英
薬剤部助手との共働を目指して～手順書の作成から見えてきたもの～
第38回日本病院薬剤会近畿学術大会 2017/2/24-23 (大阪)
 - ・ 上田覚
若手薬剤師を対象とした抗菌化学療法研修会(大阪抗菌薬倶楽部)の教育効果についての検討 第32回日本環境感染学会総会・学術集会
 - ・ 近藤 篤, 伊藤 俊和, 三宅 麻文, 石川 弘子、河原 宏之、尾上 雅英
悪性リンパ腫患者に対する(R)CHOP療法施行患者における発熱性好中球減少症発症率に及ぼす糖尿病の影響について
日本臨床腫瘍薬学会学術大会2017 2017/3/18-19 (新潟)
 - ・ 阿賀千賀子、上坂建太、吉田都、金田恵美、山田信子、板原夢、安井久美子、田中希、中根英策、猪子森明、尾上雅英
当院における心不全教室開始と患者の薬物治療に対する意識調査
第81回日本循環器学会学術大会 2017/3/17-19(金沢)
 - ・ 都出千里、尾上雅英、中野博明、竹内敦子
固体NMRでみるロキソプロフェン製剤の経時変化
日本薬学会第137年会 2017/3/24-27(仙台)

講演

- ・上田 覚 症例検討・「発熱性好中球減少症」
平成 28 年度 大阪抗菌薬倶楽部 第 1 回研究会 2015/5/7 (大市)
- ・在本麻由加 神戸薬科大学「キャリアデザイン講座」 2016/5/27 (神戸)
- ・三井克己 喘息治療での病薬連携の工夫について
大阪西部・泉尾呼吸器フォーラム 2015/6/23 (大阪)
- ・三井克己 地域で取り組む喘息・COPD 患者への吸入指導～吸入指導ネットワークの試み～
第 15 回庄原市地域連携フォーラム 2016/8/9 (庄原)
- ・三井克己 喘息治療のトータルマネジメントの啓発 2016/8/31 (大阪)
- ・上田 覚 薬剤師から見た抗菌薬適正使用について
平成 28 年度中国四国グループ内感染対策研修会 2016/10/28 (岡山)
- ・尾上雅英 北野病院における薬剤部業務について
第 55 回京都ききょう会生涯研修会 2016/11/6 (京都)
- ・尾上雅英 病院薬剤師として一緒に成長していきませんか？
マイナビ薬学生のための企業・仕事研究&インターンシップフェア 2016/12/10(大阪)
- ・小林和博 薬学出身者が活躍する主業界と仕事内容
大阪薬科大学キャリア教育セミナー 2016/12/14 (高槻)
- ・上田 覚 パネルディスカッションパネリスト
病棟薬剤師の集い in 大阪～真菌感染症を考える～ 2016/12/17 (大阪)
- ・尾上雅英 病院と薬局の繋がりを強めていくためには～トレーニングレポートを例に～
第 13 回和歌山市保健薬局・病院薬局・薬剤師合同研修会 2017/3/25 (和歌山)
- ・井戸雅子 第 2 回刀根山病院-豊中市薬剤師会合同吸入指導勉強会 2017/3/28 (豊中)

論文

吉留実慧子, 三宅麻文, 松山怜奈, 楠本知代, 岩井惇子, 西山啓介, 小林和博, 伊藤俊和, 近藤 篤, 上田 覚, 石川弘子, 河原宏之, 尾上雅英
保険薬局による電話連絡とトレーニングレポートを利用した経口抗がん剤服用外来患者に対する情報提供方法の確立 医療薬学 42: 476-482 (2016)

学会座長・オーガナイザー

- 尾上雅英 シンポジウム 次世代薬剤師が挑戦するチーム医療の新展開
第 26 回日本医療薬学会年会 2016/9/17-19 (京都)
- 尾上雅英 一般演題(口頭) 43 「がん薬物療法(副作用)」
第 26 回日本医療薬学会年会 2016/9/17-19 (京都)
- 尾上雅英 シンポジウム がん患者に対する「真」のチーム医療の確立を目指して
第 38 回日本病院薬剤会近畿学術大会 2017/2/24-23 (大阪)

出版

尾上雅英 分科会 2 くすりの理解を臨床に活かす 大阪府薬雑誌 68(1):20-21(2017)

薬剤部見学

早期臨床体験学習(見学実習): 摂南大学: 4月26日、27日に各4名
薬剤システム機器実運用見学: タイ王国: 9月16日16名

その他

- ・田井芳香: 災害ボランティア薬剤師派遣: 2016年4月29日～5月5日、熊本県阿蘇地区